

「全鍍連」 2024年 6月号 振り返って

全鍍連 相談役 中島 清 (有)中島鍍金工業 代表取締役会長)

「米寿を迎えて」



業界で若いと思っていましたらいつの間にか米寿を迎えました。私がこの業界に入りましたのが 21 才でした。義兄が福岡の正信さんにお世話になっておりました関係で私も約 10 年間お世話になり昭和 42 年 9 月に独立させて頂きました。設立当時は業界の風当たりも強かったのですが 3 年位経過しましたら組合からお誘いがあり晴れて組合員になりました。間もなく環境問題発生当時随分苦労しました。

当時九州めっき工業組合の理事長は石川金属の石川丈太さんでした。石川丈太さんは九州のリーダー格で九州めっき業界発展の為に尽力された方です。当時福岡の正信の御船伊三様にはご指導いただき公私共に大変お世話になりました。

九州の石川丈太理事長が全鍍連の会長になられました時に全鍍連の会合には地元九州から福岡メッキ技研の古川満夫社長と私と一緒に出来るだけ参加し席も最前列に座り石川丈太会長を応援致しました。帰りに石川丈太全鍍連会長から遠方から良く参加してくれましたとお土産をもらいました記憶があります。

石川丈太全鍍連会長の時に全鍍連 30 年史が出来ました。私平成 7 年に九州めっき工業組合の理事長になり 10 年間理事長を致しました。平成 7 年その時の全鍍連会長が横浜の山崎五郎会長でした。

14 代岡山の難波 溥会長、15 代大阪の佐藤 光治会長、16 代東京の石崎勝一会長は当時関西と関東の意見の食い違いがあり分裂の話も聞いたことがあります。

17 代愛知の渡辺辰巳会長、18 代大阪の森脇富治会長、19 代東京の草間英一会長、20 代横浜の山崎五郎会長、21 代埼玉の島村周作会長、22 代愛知の石井 博会長、23 代大阪渡辺正勝会長、24 代愛知笹野不二夫会長、25 代東京大村功作会長、26 代山形の鈴木喜代壽会長、この時代に全鍍連へ参りました。

特に大阪の佐藤光治様には九州めっき工業組合でご講演をお願いし福岡空港にお迎えに行き初めての出会いでした。それから佐藤光治様にはご指導を賜り公私共に大変お世話になりました。東京の草間英一様とは映像の方で親しくなり山形の鈴木喜代壽様は私の叙勲のお祝いの時に発起人代表をしていただき大変お世話になりました。当時技術委員会では笹野委員長、清川副委員長さん、内藤さん達と一緒に会議をしました。私は 60 才でゴルフを辞めて NH

K福岡ビデオクラブで映像の勉強をさせて頂き今年で30年になります。

九州めっき工業組合の山田登三雄理事長（当時）が全鍍連の会長になりましたら三脚かついで東京迄撮りに行きますよと、よく山田登三雄理事長に話していましたが本当に全鍍連の会長になりました。これは凄い。九州から全鍍連の会長になれたのは石川丈太さんと山田登三雄会長2人目です。本当に名誉なことです。

全鍍連70周年記念がホテルニューオータニで記念式典パーティーがありましたからカメラ三脚かついで撮影に参りました。現在全鍍連に記録があると思います。私現在弊社では会長になり趣味の方が仕事より多くなりました。現在福岡映像協会の会長致しております毎年ビデオのアマチュア映像コンテストを行っています。ボケる暇はありません。特に地域の撮影や母校、コンサート、おどり等撮影編集と忙しい日々を送っています。

全鍍連へお伺いしました時に親しくお付き合いさせて頂きご指導戴いた大阪の佐藤光治様、同年の埼玉の島村周作様は着物が良く似あいました。名古屋の笹野不二夫様、笠間則文様、東京の草間英一様、大村功作様、姫野正弘様、横浜の栗原敏郎様には大変お世話になりました。

私にとりまして今では全て良き思い出となりました。

全鍍連の神谷会長様をはじめ役員皆様そして会員の皆様のご発展とご健勝をお祈り致します。